

カスパー・ボスマンス (1990 年 ベルギー生まれ)

歴史的な研究に根ざしたカスパー・ボスマンスは、ミクロとマクロの両方の領域で文化的な意味を生み出すサインの交差を解き明かす。彼の学際的な作品には、様々な政治的、芸術的、生態学的、社会的秩序からオブジェクトやシンボルを解析し再構築する、制度的な介入、インスタレーション、彫刻、そして絵画などがある。ボスマンスは、政治体制、フォーク・アート、テクノロジーの領域から取り出した多様な文化的遺物を調査し、概念と物質の間の空間に留まる権力と知識の歴史を読み取る新しい方法を確立しようとしている。

学歴

2014 Hoger Instituut voor Schone Kunsten, HISK, ゲント , ベルギー

2012 Koninklijke Academie voor Schone Kunsten, アントワープ , ベルギー

個展

2022

Creatures, Mendes Wood DM, サンパウロ , ブラジル

Husbandry, WIELS, ブリュッセル , ベルギー

2021

A Perfect Shop-front, Fondazione Arnaldo Pomodoro, ミラノ , イタリア

Wolf Corridor, Museum De Pont, テイルブルク , オランダ

2020

Four, Gladstone Gallery ニューヨーク , アメリカ

2018

Chip Log, Gladstone Gallery, ニューヨーク , アメリカ

2017

The Words and Days (mud gezaaid, free range), De Hallen, ハールレム , オランダ

2016

Model Garden, Gladstone Gallery, ブリュッセル , ベルギー

Specimen Days, S.M.A.K., ゲント , ベルギー

Decorations, Melly, formerly known as Witte de With, ロッテルダム , オランダ

Motif (Oil and Silver), Marc Foxx Gallery, ロサンゼルス , アメリカ

Loot, Soil, and Cleanliness, CIAP, ベルギー

2015

Little Cherry Virus, P/////AKT, アムステルダム , オランダ

グループ展

2022

Barbe à Papa, CAPC, ボルドー , フランス

Substance- SUBSTANCES, Collegium, アレバロ , スペイン

Ornamenta Transferium 2022, プフォルツハイム , ドイツ

Paradys, Arcadia, オランジュワッド , オランダ

The PostModern Child, MoCA, 征山 , 韓国

2021

Primary Forms, Museum of Modern Art, ワルシャワ , ポーランド

I Think I Look More like the Chrysler Building, Vleeshal, ミデルブルグ , オランダ